



かがわ海ごみリーダー
森田 桂治さん

県民の皆さんといっしょに
海ごみを減らす「仲間」、
それが海ごみリーダーだと
思っています。



海ごみ問題に、いっしょに取り組もう、いっしょに学ぼう!

かがわ海ごみリーダーと
ふるさとの美しい海を守ろう。

かがわビーチクリーンアップ 2022参加者募集!

第1回 9/25(日) [場所] 東かがわ市／山田海岸

第2回 10/29(土) [場所] 丸亀市／中津豊原海岸

第3回 11/26(土) [場所] 観音寺市／有明浜

海ごみを拾って、海がきれいになる体験をしてみませんか？ 一人の力は小さくとも、みんなで集まれば、大きな力に。まずはお近くの海岸での開催をチェック！

詳しくは
こちら▶



FM香川 毎週水曜日 17:30頃～ ON AIR

Joyu CLUB

かがわ海ごみリーダーでもある岡 加依子さんがDJをつとめる番組「JOY-U CLUB」内で海ごみについて考えるコーナーを放送。ぜひお聞きください！

毎回、個性豊かなかがわ海ごみリーダーをゲストに招いてトークします。
お楽しみに！
[9/7～11/30予定]

あなたもかがわ海ごみリーダーを目指してみませんか？
まずは「海ごみリーダー養成講座」へのご参加をお待ちしています！



香川県環境管理課
香川の海ごみ情報



あなたが変われば、海ごみは減らせる。

海ごみ問題を、かがわ県民一人ひとりの問題にしよう。



かがわ
海ごみリーダー
活躍中！

海ごみはどこから来て、どんな問題があるの？

瀬戸内海の「海ごみ」の多くは、私たちの生活ごみです。

海ごみは、私たち人間の生活や産業活動によって出たごみが、海に流れ込んだものです。特に瀬戸内海の海ごみは、外海から流れ込むものは7%しかなく、多くは私たちの生活ごみです。

※出典：藤枝繁、星加章、橋本英貴、佐々木誠、清水孝則、奥村誠彦：瀬戸内海における海洋ごみの収支、沿岸域学会誌、Vol.22(4), pp.17-29.2010



海ごみは、環境・生物・景観・産業・生活などに様々な影響を及ぼします。



ごみになってからの時間が長いほど、破片化して回収しにくくなるだけでなく、生き物が誤って飲み込みやすくなったりと、悪い影響が広がる可能性があります。



日頃の生活が海ごみに直結していることを知って欲しい。

海ごみのことを学ぶにつれ、ごみはポイ捨てなど悪意あるものだけではないことを知りました。もしかしたら自分の出したごみが海に流れ、生き物に影響を与えていたかもしれない。だとしたら「出すごみを減らそう」「モノを大切にしよう」と思うように。ラジオを通じ一人でも多くの人の心を動かす原動力になりたいと思っています。



私が環境のために出来ること！
海ごみを拾うこと！！

海はごみを拾う場所でなく、自然豊かな場所であって欲しい。一人より二人、二人より三人!! 同時に活動する仲間が増えます。まずは、瀬戸内の海が自然豊かな海に戻っていきますように。。。私の出来る範囲で、無理なく出来ることをしていきたいです。



一人ひとりができる事をやっていきませんか？



香川県の里山、5名で林業や薪事業に関わっています。以前、沖縄県西表島にてネイチャーガイドをしていた時、海岸の砂浜にプラスチック容器などがたくさん漂していましたことをきっかけにビーチクリーンを始めました。自然是永遠ではありません。美しい地球を未来に残すため、それぞれ皆さんができる事をやっていきましょう！

かがわ海ごみリーダーとは？

かがわ海ごみリーダーとは、香川県知事が委嘱する

「香川県海岸漂着物対策活動推進員」の愛称です。

県内各地で、海ごみの清掃や調査、学習会などの活動を通して、海を大切にする仲間の輪を広げています。

香川県ではかがわ海ごみリーダーを目指す人のために

「海ごみリーダー養成講座」を開催しています。



海ごみ問題をかがわ県民一人ひとりの問題として、考えよう。

さあ、あなたもまず一步を踏み出しませんか？ 私たちといっしょに。

かがわ海ごみリーダー13人からのメッセージ



今日より明日が素敵になるよう願いを込めて活動します。

ごみにするために作ったんじゃない！みんなのために活動してくれたモノ。それぞれ名前があったのに、今はまとめてごみ…。1回きりの活動では淋しい。モノともく関わって、大好きなモノ達と暮らしたい！そんな明日のために頑張っています。人が優しく暮らしたら、地球も優しくしてくれる時が来る信じて活動しています。



海の楽しさを知ることが、海ごみを減らすことにつながる。

NPO法人で海ごみを減らす活動などを実行し、趣味の魚釣りと合わせて年間150回以上は海上に行きます。海ごみを減らすには、「海ごみのことを知り、自分がと捉えること」「海への関心を高めること」が必要。そこで、単にごみを拾うだけではなく、少しでも多くの人に海の楽しさや面白さを伝えられるような活動を心がけています。



この瀬戸内の美しい海は当たり前にあるものではない。

夕風にsupで漕ぎ出し漂っていると、不意に整ってしまった…そんな体験がきっかけで瀬戸内の魅力にのめり込み「地モノ・本モノ・ガイド付き」というコピーで自己紹介するようになります。今や世界的にも唯一無二な瀬戸内の魅力が当たり前ではないことに気づいていただき、海ごみについても考えていただきたいとの思いで活動しています。



おいしい魚を食べるためにも海をきれいにしましょう。

普段は高松市内の海岸や防波堤などでごみを拾っています。また釣りが好きなので、釣り場では落ちているごみも持ち帰り、周りの方々にもアピールしています！「香川県のおさかなPR大使」として香川の地魚の魅力の紹介もしていますが、それには海の環境が大切。皆さん、きれいな海を守っておいしい香川の魚を食べましょう！



感動をくれる海で、ごみに出会わないようにしたい。

スキューバダイビングのインストラクターをしながら、海中のごみを回収しています。県内の海域には325tものごみが沈んでいるとされています。感動を与えてくれる海を守るには、これ以上海ごみを出さないことが、また今までに出してしまった海ごみを日々収集することの両方が必要。ダイバーにできることを地道に続けていきます。



海ごみ拾いって素晴らしい！

私達県民は、世界も注目する瀬戸内海の本当の美しさに気づいていないように思います。世界に誇れる素晴らしい瀬戸内海を守るために、海ごみ拾いに参加してみませんか。一人だけでは難しくても、仲間といっしょなら楽しく、継続して活動できると感じます。皆さんもいっしょに取り組みませんか？



今日より明日が素敵になるよう願いを込めて活動します。

ごみにするために作ったんじゃない！みんなのために活動してくれたモノ。それぞれ名前があったのに、今はまとめてごみ…。1回きりの活動では淋しい。モノともく関わって、大好きなモノ達と暮らしたい！そんな明日のために頑張っています。人が優しく暮らしたら、地球も優しくしてくれる時が来る信じて活動しています。



海の楽しさを知ることが、海ごみを減らすことにつながる。

NPO法人で海ごみを減らす活動などを実行し、趣味の魚釣りと合わせて年間150回以上は海上に行きます。海ごみを減らすには、「海ごみのことを知り、自分がと捉えること」「海への関心を高めること」が必要。そこで、単にごみを拾うだけではなく、少しでも多くの人に海の楽しさや面白さを伝えられるような活動を心がけています。



一人ひとりの意識を変えて美しい瀬戸内海を守ろう。

女木島で宮司をしているが、海に囲まれた島での生活は、海の汚れに敏感です。観光客の多い夏は、自販機のごみ箱にペットボトルや缶以外のごみがあふれまくり、浜辺にもあつという間にごみが増えます。便利な生活は捨てられませんが、海ごみ問題は切実です。日本最初の国立公園、瀬戸内海の美しさをみんなで守りましょう。



一人では難しくても、仲間とならできることがある。

きっかけは女木島のビーチクリーンでした。海がきれいになるスッキリ感と漂着物のおお探しにハマリ、イベント等に参加。今では年に数回清掃イベントを主催するようになりました。海が好きな人たちとの出会いに刺激を頂き自分が変化する、一人でできないことが仲間とならできる、そんな面白を感じています。海をきれいにしたい方はもちろん、身体を動かしたいなど、理由は色々OK！ぜひ気軽に参加ください。



まずは私たちといっしょに海で楽しみませんか？

海ごみリーダーの田中さんとDesign The Earthというチームをつくり、三豊市の旧大浜海水浴場で定期的にビーチクリーンを開催しています。生き物みんなが住みやすい地球へ、未来をデザインしようとの思いを込めて活動しています。海をきれいにしたい方はもちろん、身体を動かしたいなど、理由は色々OK！ぜひ気軽に参加ください。

かがわ海ごみリーダーのメッセージは裏面に続く▶